様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2025 年 6月24日

高松市長 大西 秀人 殿

提出者

住　　所　高松市牟礼町大町2547-5

氏　　名　株式会社瀬戸アスコン 高松工場

代表取締役 星野 聡介

電話番号　087-818-7077

高松市 環境指導課 7.6.27 受付

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する 2025年度 計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社瀬戸アスコン 高松工場
事業場の所在地	高松市牟礼町大町2547-5
計画期間	2025年4月1日から2026年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	石油製品・石炭製品製造業
②事業の規模	売上高　¥36,995 万円
③従業員数	5人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・がれき類－自社中間処理場で処分－再生材として再資源化 ・混合廃棄物－再資源化または最終処分場 ・廃油－再資源化または最終処分場 ・廃アルカリ－再資源化または最終処分場 ・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず－再資源化または最終処分場

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

代表取締役社長　　統括的な指示
　　処理業者の選定

総務部門　　産業廃棄物管理表の保管、管理
　　産業廃棄物または特別管理産業廃棄物の運搬実績報告書の作成
　　産業廃棄物管理票交付等状況報告書の作成
　　産業廃棄物処理計画書の作成
　　産業廃棄物処理計画書実施状況報告書の作成

製造部門　　産業廃棄物の分別・適正処理
　　産業廃棄物管理票の発行
　　適正処理に関する社員教育・啓発

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度（2024年度）実績】　　単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず				
排出量	3,097.3	0.5	7.2	0.6	0.2				

（これまでに実施した取組）
当社の場合売上・製造量により、産業廃棄物の排出量が増減する。

②計画

【目標】　　単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず				
排出量	1,000.0	1.0	0.0	0.0	0.0				

（今後実施する予定の取組）
中間処理工場に搬入し再資源化することに注力。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
がれき類、廃油、廃アルカリ、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くずは分別保管している。

②計画

（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
全従業員に分別を周知徹底する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

【前年度（2024年度）実績】　単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	3,097.30	0.00	0.00	0.00	0.00				

（これまでに実施した取組）
破砕分級し、再生アスファルト混合物及び再生路盤材の原料として使用する。

②計画

【目標】　単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず				
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	3,000.00	0.00	0.00	0.00	0.00				

（今後実施する予定の取組）
破砕分級し、再生アスファルト混合物および再生路盤材の原料として使用する。

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

【前年度（2024年度）実績】　単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず				
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

（これまでに実施した取組）
実施なし

②計画

【目標】　単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず				
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

（今後実施する予定の取組）
予定なし

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

【前年度（2024年度）実績】　単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

（これまでに実施した取組）
実施なし

②計画

【目標】　単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

（今後実施する予定の取組）
予定なし

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度（2024年度）実績】　単位：t

産業廃棄物の種類	がれき類	混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず				
全処理委託量	0.0	0.5	7.2	0.6	0.2				
優良認定処理業者への処理委託量	0.0	0.5	7.2	0.6	0.2				
再生利用業者への処理委託量	0.0	0.0	7.2	0.0	0.0				
認定熱回収業者への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				

（これまでに実施した取組）
実施なし